

鹿児島県の民俗文化に関する研究

研究概要

私は、鹿児島県の民俗文化が、近代化に伴ってどのような変容をたどってきたのかについて調査・研究を行っています。

具体的な研究テーマは、以下の2点です

- (1) 鹿児島県与論島における葬儀の変容について
- (2) 奄美群島における民俗文化と神社神道の相互交渉について

上記のテーマについて、文化変容の要因となる社会的背景を明らかにしていくことを目的としています。

地域の伝統的な行事や儀礼を維持することは非常に重要ですが、近代化による文化変容は避けることができません。であるならば、その変化を記録に残し、その原因を探る必要があるでしょう。その作業が、今後の鹿児島の地域史を形成していく上で非常に重要であると考えています。

民俗行事の調査・研究の委託も受け付けておりますので、ぜひお声かけください。

企業メリット

- ・地方公共団体による民俗行事に関する調査が可能です。
- ・社員研修等において民俗行事の見学をされる場合、協力が可能です。

キーワード

神社神道、ライフヒストリー・ファミリーヒストリー、近代化

主要な研究テーマ

- ・奄美群島における民俗文化と神社神道の相互交渉に関する研究
- ・南西諸島における葬送・墓制の変容に関する研究

技術相談に応じられる分野

- ・県内の民俗文化に関するご質問
- ・民俗行事の調査研究の委託

利用可能な装置等

- ・特になし

所属学科：一般教育科（文系・倫理） 職名：准教授
氏名：町 泰樹 Machi, Taiki
TEL： FAX：
E-mail：machi@kagoshima-ct.ac.jp
所属学会：日本宗教学会、「宗教と社会」学会、西日本宗教学会
研究分野（専門分野）：文化人類学、宗教学、民俗学